



写真／白幡のイチョウ
(相馬郡新地町)

公益社団法人
福島県トラック協会 広報誌

わだち

2021年

12

vol.491

トラックは生活と
経済のライフライン



08 国交省

- ◆令和3年度 整備管理者選任後研修実施要領(貨物)

11 福島県

- ◆年末年始の交通事故防止県民総ぐるみ運動

10 東北ト協

- ◆福島県で東北トラック協会事業者大会が開催

02 県ト協

- ◆セーフティチャレンジ参加事業所様へ！
県ト協へのお申込みを忘れずに!!
- ◆令和3年度 第4回理事会を開催
- ◆令和3年度各種助成事業執行状況
- ◆運送業企業説明会及びミニ面接会を開催!
- ◆引越基本講習及び引越管理者講習を開催

国交省

運輸関係功労者表彰

07 適正化

- ◆令和3年度 事故防止講習会の動画配信及び資料配布について

10 青年部会

- ◆(公社)全日本トラック協会 青年部会
東北ブロック大会を開催

10 女性部会

- ◆(公社)全日本トラック協会 女性部会
東北ブロック研修会(Web研修会)を開催
- ◆女性部会が役員会を開催

12 支 部

- ◆県中支部が安全大会を開催
- ◆県中支部が「郡山・本宮地区」事故防止講習会を開催
- ◆県南支部が日常点検・メンテナンス講習会を開催
- ◆会津支部が安全運転ドライバー研修会を開催

18 お知らせ

- ◆年末年始休日のご案内

05 トピックス

- ◆自動車安全運転センターが会員事業所を表彰

県ト協 セーフティチャレンジ参加事業所様へ！ 県ト協へのお申込みを忘れずに！！

県ト協では、安全運転意識の向上、交通事故低減を目的に福島県交通対策協議会及び(一社)福島県交通安全協会が主催する「セーフティチャレンジ」に協賛しています。

このセーフティチャレンジは令和3年7月1日～12月31日までの6カ月間をチャレンジ期間とし、期間内で無事故・無違反を達成した参加チームを対象に記念品贈呈、特別賞の抽選(以下、本選抽選)を行っています。

県ト協では、会員事業所の当事業への参加を促進するため、独自の表彰(事故防止コンクール事業者表彰)と本選抽選から洩れたチームを対象に抽選会を開催し副賞を贈呈いたします。交通安全協会に申込みがお済みの事業所様におかれましては是非ともご参加ください。

本年度より県ト協への申込み方法がインターネット申請に変わります。
つきましては、今月号に同封の「令和3年度 県ト協セーフティチャレンジ参加申込み方法のご案内」をご参照のうえ、お申し込み下さい。

CONTENTS

国 交 省	運輸関係功労者表彰.....	3
	令和3年度 整備管理者選任後研修実施要領(貨物).....	8
福 島 県	年末年始の交通事故防止県民総ぐるみ運動.....	11
東 北 ト 協	福島県で東北トラック協会事業者大会が開催.....	10
県 ト 協	セーフティチャレンジ参加事業所様へ！県ト協へのお申込みを忘れずに!!.....	2
	令和3年度 第4回理事会を開催.....	4
	令和3年度 各種助成事業執行状況.....	6
	運送業企業説明会及びミニ面接会を開催！.....	7
	引越基本講習及び引越管理者講習を開催.....	12
	会員だより.....	15
	12月の行事予定.....	18
適 正 化	令和3年度 事故防止講習会の動画配信及び資料配布について.....	7
青 年 部 会	(公社)全日本トラック協会 青年部会 東北ブロック大会を開催.....	10
女 性 部 会	(公社)全日本トラック協会 女性部会 東北ブロック研修会(Web研修会)を開催.....	10
	女性部会が役員会を開催.....	12
支 部	県中支部が安全大会を開催.....	12
	県中支部が「郡山・本宮地区」事故防止講習会を開催.....	13
	県南支部が親睦ゴルフコンペを開催.....	13
	県南支部が日常点検・メンテナンス講習会を開催.....	13
	会津支部が親睦ゴルフコンペを開催.....	14
	会津支部が安全運転ドライバー研修会を開催.....	14
	相双支部が会員親睦スポーツ交流会ゴルフ大会を開催.....	14
	いわき支部が安全運転研修会及び運行管理者基礎講習を開催.....	15
陸 災 防	令和3年度 第2回『フォークリフト運転業務従事者安全衛生教育講習』のご案内.....	16
	「荷主等と陸運事業者との連携・協力促進協議会」を開催 労災防止に向け、“荷主と連携推進協力一層強化”.....	17
	令和3年度「第2回陸運防災指導員・分会事務局長会議」を開催.....	17
	技能講習等実施予定.....	18
お 知 ら せ	交通事故統計.....	18
	年末年始休日のご案内.....	18
ト ピ ッ ク ス	自動車安全運転センターが会員事業所を表彰.....	5

国交省 運輸関係功労者表彰



令和3年度の運輸関係功労者表彰（東北運輸局長・福島運輸支局長）が11月15日(月)に郡山市「県中研修センター」において執り行われた。

トラック運送業界への永年にわたる功績が認められ、県ト協会員事業所からは、東北運輸局長表彰12名、福島運輸支局長表彰12名、事業所2社の受賞者に対し、有路 仙之 福島運輸支局長より表彰状が授与された。

受賞おめでとうございます

[東北運輸局長表彰]

[敬称略]

	事業者名	氏名
事業用自動車運転者 (12名)	株式会社長岡運送	高鶴 長一
	ヤクルトロジスティクス株式会社 福島営業所	渡辺 幸治
	郡山運送株式会社	佐藤 一也
	福島運送株式会社	曳地 秀一
	福島運送株式会社	小松 誠
	株式会社タムラ	樋川 清治
	株式会社タムラ	鈴木 和男
	株式会社タムラ	本多 光一
	磐城通運株式会社	白土 治
	塩釜陸運株式会社 福島営業所	松原 雅彦
	株式会社帝北ロジスティクス	尾形 則次
	株式会社帝北ロジスティクス	高橋 弘典

[福島運輸支局表彰]

[敬称略]

	事業者名	氏名
功労者 (1名)	拓進運輸株式会社	安齋 豪之
従事者 (11名)	事業者名	氏名
	日本通運株式会社 郡山支店	相馬 正博
	日本通運株式会社 郡山支店	清野 一美
	佐川急便株式会社 会津若松営業所	山内 昌志
	磐城通運株式会社	鈴木 照男
	磐城通運株式会社	甲高 満
	拓進運輸株式会社	本泉 勝彦
	株式会社タムラ	小松 清
	日本通運株式会社 郡山支店	小林 均
	真野運輸有限会社	池田 昌之
	株式会社エフライン	西方 保雄
株式会社エフライン	渡辺 孝宣	
安全性優良事業所	事業場名	代表者
	株式会社ヤマガタ いわき営業所	山縣 静
	物産ロジスティクスソリューションズ株式会社 郡山営業所	工藤 由普

県ト協 令和3年度第4回理事会を開催

福島県トラック協会第4回理事会が11月15日(月)に郡山市「県中研修センター」にて理事30名、監事4名が出席し開催された。

○報告事項

- 1 令和3年度海岸防災林植樹事業（トラックの森）報告書について
- 2 「第53回全国トラックドライバーコンテスト」結果について
- 3 令和3年度「トラックの日」キャンペーン事業・県ト協プレゼンツマッチ「トラックDAY」の実施報告について
- 4 令和3年度物流セミナーの中止について
- 5 Gマークラッピング協力事業者について
- 6 事故防止講習会（WEB配信）について
- 7 「標準的な運賃」届出状況について
- 8 東北運輸局長・福島運輸支局長表彰決定について
- 9 東北トラック協会事業者大会について
- 10 第49回衆議院議員総選挙の結果について

○議 題

- 1号議案 令和3年度第5回理事会の開催案について
- 2号議案 入会会員及び退会会員について

○その 他

- ①少年院並びに刑務所からの出所者に対する就業支援要請について
- ②事業用トラックの飲酒事故発生状況について
- ③信号機のない横断歩道での歩行者横断時における車の一時停止状況について
- ④今後の行事予定について
- ⑤その他（配布資料について）

【報告事項】

- 1 令和3年度海岸防災林植樹事業（トラックの森）報告書について
令和3年度海岸防災林植樹事業（トラックの森）について報告した。
- 2 「第53回全国トラックドライバーコンテスト」結果について
「第53回全国トラックドライバーコンテスト」福島県代表の結果について報告した。
- 3 令和3年度「トラックの日」キャンペーン事業・県ト協プレゼンツマッチ「トラックDAY」の実施報告について
令和3年度「トラックの日」キャンペーン事業の実施について報告した。
- 4 令和3年度物流セミナーの中止について
令和3年度物流セミナーの中止について報告した。

- 5 Gマークラッピング協力事業者について
Gマークラッピング協力事業者について報告した。
※本年度は(株)丸や運送、(株)須賀川東部運送に協力を依頼。
- 6 事故防止講習会（WEB配信）について
※事故防止講習会（WEB配信）については、7ページ参照
- 7 「標準的な運賃」届出状況について
「標準的な運賃」届出状況について報告した。
- 8 東北運輸局長・福島運輸支局長表彰者について
※「東北運輸局長・福島運輸支局長表彰」受賞者については3ページ参照
- 9 東北トラック協会事業者大会について
※東北トラック協会事業者大会については、10ページ参照
- 10 第49回衆議院議員総選挙の結果について
第49回衆議院議員総選挙の結果について報告した。

【議 題】

- 1号議案 令和3年度第5回理事会の開催案について
令和3年度第5回理事会の日程、開催案について報告し、可決した。
- 2号議案 入会会員及び退会会員について
3社の入会、5社の退会を可決した。（承認後会員数1,270（賛助会員273含む））

トピックス 自動車安全運転センターが会員事業所を表彰

自動車安全運転センター福島県事務所は優秀安全運転者事業所に対する表彰で当協会会員27事業所を表彰した。プラチナ賞と金賞は警察本部長・安全運転センター理事長連名表彰、銀賞と銅賞は警察本部交通部長・安全運転センター事務所長連名表彰となる。

受賞事業所は次のとおり。

受賞区分	事業所名	
プラチナ賞 (2事業所)	日本通運(株) 郡山支店	名糖運輸(株) 福島物流センター
金賞 (6事業所)	塩釜陸運(株) 福島営業所	福島第一物流(株) 相馬営業所
	ヤマトホームコンビニエンス(株) 郡山支店	(株)松栄商事
	(株)東洋陸送社 郡山営業所	福島日配運輸(株)
銀賞 (11事業所)	東北福山通運(株) 郡山南営業所	新富運輸(株)
	双葉運輸(株) 南相馬支店	大郷運輸(株) いわき営業所
	二葉運送(株) 郡山営業所	迫トラック(株) 郡山営業所
	船引運送(株)	磐城通運(株) 小名浜支店
	日本郵便輸送(株) 東北支社 郡山営業所	(有)湯島運輸
銅賞 (8事業所)	日通相馬港運輸(株)	
	(株)デイリーサービス	いわき建設運輸(有)
	(株)ニヤクコーポレーション 東北支店 小名浜事業所	ヤマトホームコンビニエンス(株) 福島支店
	(株)ニヤクコーポレーション 郡山事業所	(株)タムラ
	須賀川陸運(株)	茨城クリーン(有)

県ト協 令和3年度 各種助成事業執行状況

令和3年度各種助成事業の令和3年11月20日現在の執行状況は下表のとおりとなっています。
 助成事業によっては、助成金申請書の提出期限前であっても、予算額に達した場合は申請しても助成されませんので十分注意してください。
 また、「執行状況」については、本表作成時点後の申請状況により変わりますので、助成事業の利用を予定している方は、早めの申請をされるようにしてください。
令和3年11月20日現在

区分	助成事業名	制度の概要	助成額等	限度額	執行状況 (%)
交通安全対策事業費	1 SDカード	運転手のSDカード取得に対する助成	670円/人・年(上限)	1事業者150人上限 (1人 年1回限度)	70%
	2 適性診断	運転者適性診断(一般・初任・適齢)の受診料の助成	一般診断 2,400円/人 初任診断 2,000円/人 適齢診断 2,000円/人	一人年1回	61%
	3 睡眠時無呼吸症候群検査(SAS)	睡眠時無呼吸症候群のスクリーニング検査に要する経費(第一次検査、第二次検査、再検査)の助成	5,000円/人 事前受付は終了しました	一人年1回 1会員50人まで	85%
	4 睡眠時無呼吸症候群精密検査(PSG)	SAS検査の結果、精密検査の対象となった者に検査費用の助成	20,000円/人	一人年1回	50%
	5 脳ドック受診	運転手(40才以上)の健康管理のため、脳ドック受診に対する助成	10,000円/人・年(上限)	1事業者 15名まで	35%
	6 ドライバー研修	安全運転研修施設などにドライバー等を派遣訓練経費(受講料)に対する助成	全ト協主催の一般研修 全額 全ト協主催の特別研修 全額 Gマーク取得事業所 全額 その他 7割	1事業者 10名まで	55%
	7 EMS	EMS機器の導入に要した経費に対する助成	導入経費の1/2(上限40,000円)	1事業者 15台上限	72%
	8 ドライブレコーダー	ドライブレコーダーの導入に要した経費に対する助成	導入経費の1/2 運行管理連携 40,000円(20,000円) 標準型 20,000円(20,000円) 簡易型 10,000円(10,000円) ※()書きの金額は、国の補助金を受けた場合	1事業者 15台上限	69%
	9 安全装置	後方・側方視野確認支援装置、呼吸吹込み式アルコールインターロック、IT点呼に使用する携帯型アルコール検知器の導入に要した経費に対する助成	各々装着時:37,000円/台 後方・側方視野確認支援装置の同時購入装着時:50,000円/台 ※側方視野確認支援装置は車両総重量7.5トン以上	1事業者 15台上限	48%
	10 フォークリフト技能講習受講料	陸防防の行うフォークリフト運転技能講習の受講経費に対する助成	4,000円/人		41%
	11 衝突被害軽減ブレーキ装着車	中型車を対象に、中小企業者が衝突被害軽減ブレーキ装着車の導入に要した経費に対する助成	50,000円/台	1事業者 2台上限	87%
	12 準中型・中型・大型免許助成	従業員に準中型、中型免許、大型免許、けん引免許を指定教習所で取得させた費用に対する助成	準中型免許 40,000円/人上限 中型免許(二種は除く) 75,000円/人上限 大型免許(二種・特殊は除く) 150,000円/人上限 けん引免許 50,000円/人上限 中型限定解除 30,000円/人上限	1事業者 50万円上限	71%
	13 定期健康診断	運転手の健康診断に対する助成	1,500円/人・年(上限)	車両台数×1.2倍まで	51%
	14 血圧計	中小企業事業者が全自動血圧計の導入に要した経費に対する助成	1台 70,000円	1事業所2台	60%
	15 女性用休憩施設等整備	女性従業員用の休憩室、トイレ等の増改築経費に対する助成	工事経費の1/2(上限300,000円)	1事業者 1施設 年度内1回 (本社及び営業所含)	31%
交通公害対策費	16 アイドリングストップ支援機器	アイドリングストップ支援機器の導入に要した経費に対する助成	電気式の毛布・マット・ベッド 15,000円/枚(上限) エア・温水式ヒーター 60,000円/基(上限) 蓄冷式クーラー(リヤ・三菱) 50,000円/基(上限) 蓄冷式クーラー(ベッドルームクーラー/デンソー、UD、日野) 50,000円/基(上限) 車載バッテリー式冷房装置 60,000円/基(上限)	電気式の毛布・マット・ベッド30枚 エア・温水式ヒーター 3基 蓄冷式クーラー・車載バッテリー式冷房装置 3基	24%
	17 ポスト新長期	ポスト新長期規制適合車を導入した経費に対する助成	小型 新車 20,000円 中型 新車 40,000円 大型 新車 60,000円 ※CNG、ハイブリッドトラックについては要綱を参照のこと	1事業者 15台	41%
	18 エコタイヤ	エコタイヤ(転がり抵抗5%以上低減)を導入装着に要した経費に対する助成	2,000円/本 車両数×1/3(四捨五入)×10本上限	1事業者 150本	62%
研修・調査事業費	19 中小企業大学校	中小企業大学校の対象講座を受講した場合の受講料に対する助成	受講料の2/3相当額	10人まで	73%
	20 グリーン経営認証	グリーン経営認証を取得又は更新した際の費用の一部を助成	新規取得 100,000円 更新 50,000円	1事業者1回/年 (支店、営業所の数にかかわらず年度内で1事業者につき取得・更新のどちらか1回)	51%
基金運営事業費	21 近代化基金利子補給	物流施設整備資金、車両(ポスト新長期含)、省エネ機器等購入に要する資金借入に対する利子補給	近代化基金融資 利率 0.3% ポスト新長期車 // 0.3% 環境対応車・省エネ関連機器 // 0.3%	近代化基金 1会員 3千5百万 ポスト新長期 1会員 7千万 低公害車等 1会員 3千5百万	63%
	22 信用保証料	信用保証協会の一般保証料に対する助成	信用保証料の額が50,000円まで 全額 50,000円を超えた額の1/2を加えた額	上限 年度内 100,000円	43%
	22 緊急制度資金信用保証	県制度資金等の保証料に対する助成	信用保証料の額が100,000円まで 全額 100,000円を超えた額の1/2を加えた額	上限 年度内 200,000円	26%
	緊急制度資金利子助成	県ト協の保証料助成を受けたものに対する借入利子の助成	支払利子利率の0.8%(3年間)		70%
適正化事業費	23 運行管理者講習	運行管理者講習(一般、基礎)の受講料の一部に対する助成	一般講習 1,500円/人・年 基礎講習 5,000円/人・年	一般講習は選任管理者のみ 基礎講習は車両台数の10%を上限(端数切上げ)	66%

注1) 「制度の概要」は、助成制度の概略を記載したもので、詳細は助成要領等で確認してください。
 注2) 本表は、会員を対象としたもので、Gマーク取得の非会員に対する助成措置は省略してあります。
 注3) 「執行状況」は、予算額に対する執行率で「%」で表示します。概ね90%を超えたときは「締切間近」と、また、予算額に達した場合は「終了」と表示します。

県ト協

運送業企業説明会及びミニ面接会を開催!

トラック運送業界人材確保対策事業の一環として、福島県トラック協会、ハローワーク福島共同開催で取り組んでいる「運送業企業説明会及びミニ面接会」が、11月19日(金)に福島市「福島研修センター」研修室及び屋外駐車場で開催された。

同説明会は平成29年度からスタートし通算5回目で、当日は23名の求職者が同説明会に参加。

県北支部の蓬田 隆信 支部長及びハローワーク福島の江川 知明 所長の主催者あいさつに続き、事務局から「トラック運送業の現状について」の説明及び全日本トラック協会が制作した業界リクルートPRの動画を放映。続いて現在求人募集を行っている県北支部会員6事業所の人事担当者より自社PRが行われ、ミニ面接会ブースへの訪問を呼びかけた。

その後、参加者は屋外駐車場に出て最新の大型トラック2台による乗車体験をし、ディーラー担当者から性能・装備等について説明を受けた後、各社ごとのブースに分かれて、研修室内で面接希望者とのミニ面接会が行われた。(今回の面接で企業・求職者の条件面等が合致した場合、後日に本面接を実施)

なお、昨年度はこの説明会をきっかけに3名が面接した事業所への就職を決めており、ドライバー不足を解消する有効な手立てとなっている。

県ト協は引き続き業界人材不足解消及び求職者への就職支援対策を強化していく。



【あいさつする江川 所長】



【大型トラック2台による乗車体験】



【説明に耳を傾ける求職者達】

適正化

令和3年度 事故防止講習会の動画配信及び資料配布について

本年度の事故防止講習会は、9月時点での県内の新型コロナウイルス感染状況を鑑み、集合形式での開催は難しいと判断し会員の皆様へ開催の中止をご案内したところです。

講習会は中止となりましたが、事故防止に係る活動は当然必要であり、予定した内容も働き方改革や飲酒運転防止、車輪脱落事故防止など特に昨今、大きな課題となっている重要事項のため、当講習会の内容を動画撮影しYouTubeにて配信することにいたしました。

つきましては動画配信に伴いましてテキストを送付しておりますので、テキスト及び動画配信を有効活用していただき、特に脱輪事故や飲酒運転に係る内容については社会的にも影響が大きいことから、対策に万全を期し、事故防止の推進を図っていただくようお願い申し上げます。

動画の視聴方法については下記のとおりです。

動画視聴方法

当協会ホームページ→講習(研修)会セミナーのお知らせ→
「10月29日 令和3年度事故防止講習会動画配信について」



国交省 令和3年度整備管理者選任後研修実施要領(貨物)

1. 研修日時

	開催月日(曜日)	会場定員 (午前・午後共通)	会場	優先地域
1	令和4年1月24日(月)	75	郡山	県中地域・会津地域・南会津地域
2	令和4年1月25日(火)	75	郡山	県中地域・会津地域・南会津地域
3	令和4年1月27日(木)	66	白河	県南地域・いわき地域
4	令和4年1月28日(金)	66	白河	県南地域・いわき地域
5	令和4年2月14日(月)	50	福島	県北地域・相双地域
6	令和4年2月15日(火)	50	福島	県北地域・相双地域
7	令和4年2月17日(木)	66	白河	県南地域・いわき地域
8	令和4年2月18日(金)	66	白河	県南地域・いわき地域
9	令和4年2月21日(月)	75	郡山	県中地域・会津地域・南会津地域
10	令和4年2月22日(火)	75	郡山	県中地域・会津地域・南会津地域

○ 午前の部 10:00~12:00 (受付9:30~)

○ 午後の部 14:00~16:00 (受付13:30~)

申込みは受講連絡書に必要事項を記載の上、選任届け写しと併せて支局整備部門までFAXにて送付してください。

1月実施分 申込期間(郡山・白河) 令和4年1月5日(水)~令和4年1月19日(水)

2月実施分 申込期間(福島・郡山・白河) 令和4年1月26日(水)~令和4年2月9日(水)

※コロナ対策として会場収容人数の半数を定員として、午前・午後の2回実施します。

申込みは先着順ですが、開催地域に近い事業者を優先させていただきます。

また、会場枠に限りがあることから、事業用自動車の整備管理者として選任中の方のみ受講をお願いします。

(申込時に選任届の写しも送付してください)

定員超過等で受理できなかった場合のみ、折り返し連絡します。

会場駐車場の混雑を避けるため、午後の研修を受講する方は13時以降に駐車してください。

郡山の研修会場

公益社団法人福島県トラック協会 県中研修センター 研修ホール(郡山市喜久田町卸3-5)

福島の研修会場

公益社団法人福島県トラック協会 大研修室(福島市飯坂町平野字若狭小屋32)

白河の研修会場

公益社団法人福島県トラック協会 白河の関トラックステーション(西白河郡泉崎村大字泉崎字夏針15-1)

2. 研修内容

- (1) 整備管理業務に係る関係法令等について
- (2) 整備管理業務に係る実務等について
- (3) その他

3. その他

- 整備管理者手帳をお持ちの方は、研修当日ご持参ください。

送付先：福島運輸支局検査・整備・保安部門 FAX：024-546-3756

令和3年度 整備管理者選任後研修 受講連絡書

福島運輸支局 検査・整備・保安部門 行き

令和4年 月 日

受講する会場に を記入してください

○1月実施分 (会場 郡山・白河) 申込期間 令和4年1月5日(水)～1月19日(水)

<input type="checkbox"/>	郡山	午前	令和4年1月24日(月)	県中・会津・南会津地域
<input type="checkbox"/>		午後		
<input type="checkbox"/>		午前	令和4年1月25日(火)	
<input type="checkbox"/>		午後		
<input type="checkbox"/>	白河	午前	令和4年1月27日(木)	県南・いわき地域
<input type="checkbox"/>		午後		
<input type="checkbox"/>		午前	令和4年1月28日(金)	
<input type="checkbox"/>		午後		

○2月実施分 (会場 福島・郡山・白河) 申込期間 令和4年1月26日(水)～2月9日(水)

<input type="checkbox"/>	福島	午前	令和4年2月14日(月)	県北・相双地域
<input type="checkbox"/>		午後		
<input type="checkbox"/>		午前	令和4年2月15日(火)	
<input type="checkbox"/>		午後		
<input type="checkbox"/>	白河	午前	令和4年2月17日(木)	県南・いわき地域
<input type="checkbox"/>		午後		
<input type="checkbox"/>		午前	令和4年2月18日(金)	
<input type="checkbox"/>		午後		
<input type="checkbox"/>	郡山	午前	令和4年2月21日(月)	県中・会津・南会津地域
<input type="checkbox"/>		午後		
<input type="checkbox"/>		午前	令和4年2月22日(火)	
<input type="checkbox"/>		午後		

※午前…10:00～12:00 (受付9:30～開始) 午後…14:00～16:00 (受付13:30～開始)

ふりがな			
所属事業者名			
住 所			
営業所名		連絡先	Tel

受講整備管理者 氏名

ふりがな		生年月日	
氏 名			

- 会場の定員に限りがあるため、会場ごとに優先地区を定めております。
- 受講対象は、現在選任中の事業用自動車の整備管理者とさせていただきます。
確認のため支局に提出した選任届の控えも併せて送付してください。
- 整備管理者手帳をお持ちの方は、研修当日持参してください。

東北ト協 福島県で東北トラック協会事業者大会が開催

令和3年度東北トラック協会事業者大会が11月8日(月)に福島市「ウエディング エルティ」において開催され、本県からは理事を中心に総勢26名が参加した。

事業者大会では「飲酒と運転～上手にお酒と付き合おう～」と題して、(株)富久山自動車教習所 代表取締役 鬼生田 顕英 氏の記念講演、その後事故防止に関する宣言、大会の最後には9項目の大会決議案を読み上げ、満場一致で採択され大会は終了した。



【参加者全員によるシュプレヒコール】

女性部会 (公社)全日本トラック協会 女性部会 東北ブロック研修会(Web研修会)を開催



【Web研修会の様子】

全日本トラック協会 東北ブロック女性協議会 (高田 登志江 会長) は、11月12日(金)に東北ブロック研修会を開催した。

東北ブロック研修会は、運送業界における「女性活躍促進」を図るための研鑽の場として東北5県持ち回りで毎年開催している。

本年は山形県での開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染防止の観点からWeb配信での開催となり、当県女性部会からは7名がWeb参加した。

研修会では、高田会長などの挨拶の後、船井総研ロジ(株) 物流ビジネスコンサルティング部長 河内谷 庸高 氏による「With/Afterコロナ時代を勝ち抜く 運送会社の経営戦略」と題した基調講演が実施された。

青年部会 (公社)全日本トラック協会 青年部会 東北ブロック大会を開催

東北トラック協会青年部会 (吉田 雅弘 会長) は、11月17日(水)に郡山市「郡山ビューホテルアネックス」において、「令和3年度(公社)全日本トラック協会青年部会 東北ブロック大会」を開催した。

東北ブロック大会は、全日本トラック協会が推進する人材育成事業の一環として東北6県の持ち回りで毎年実施されている。

今回の東北ブロック大会は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点を重点に置き、参集人数を最小限に絞り、Web配信も行う「ミニマムハイブリッド形式」で開催され、「つなぐ想い～未来を切り開く青年部会へ～」をスローガンに、現地参加者17名、Web参加者111名の計128名の青年組織会員が参加した。

大会では、開会宣言の後、東北トラック協会青年部 吉田会長並びに来賓出席の(公社)福島県トラック協会 佐藤 信成 会長、(公社)全日本トラック協会青年部会 岩田 享也 部会長がそれぞれ挨拶を行った。



【(株)いわきスポーツクラブ 大倉 氏による講演】

続いて(株)いわきスポーツクラブ 代表取締役CEO 大倉 智 氏を講師に迎え「スポーツによる人づくり・まちづくり」をテーマに講演会が行われた。

大会の最後に、青年部会大会旗が吉田会長から次ブロック大会開催地である九州地区運輸青年部連絡協議会 永野 一智 会長(長崎県)に伝達され、成功裡に大会は終了した。

青年部会 後援:(公社)全日本トラック協会



【主催者挨拶をする吉田会長】

福島県 年末年始の交通事故防止県民総ぐるみ運動

1 目的

毎年この時期には、夕暮れ時から夜間にかけて交通事故が多発し、特に高齢歩行者が被害者となる重大事故の増加が懸念される。また、高齢運転者による重大事故も発生していることから、県民一人一人が交通安全意識を高め、交通ルールの遵守、正しい交通マナーの実践を習慣付けることにより、県民総ぐるみで交通事故の防止を図ることを目的とする。

2 期間

令和3年12月10日(金)から
令和4年1月7日(金)までの29日間

3 運動のスローガン

「ちかいます ルールをまもり こうつうあんぜん」
年間スローガン
「わたります 止まるやさしさ ありがとう」

4 運動の重点

- (1) 道路横断中の交通事故防止(特に、高齢歩行者の保護の推進)
- (2) 夕暮れ時や夜間の交通事故防止
- (3) 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
- (4) 飲酒運転の根絶と飲酒が関与する交通事故の防止
- (5) 自転車の交通事故防止と適正な利用の推進

運動の重点1	道路横断中の交通事故防止(特に、高齢歩行者の保護の推進)
内 容	(1)横断歩道及びその付近における交通ルール遵守と行者保護の徹底 (2)高齢歩行者の保護の推進
運転者は	(1)横断歩道の付近では速度を落とし、また、横断歩道を横断しようとする歩行者や、自転車横断帯を横断しようとする自転車を見かけたら、その通行を妨げないよう必ず一時停止をして横断歩行者等保護のルール徹底を図りましょう。 (2)夕暮れ時や夜間は、歩行者等を早めに発見するため、早めのライト点灯と、対向車や先行車がないときの上向きライト(ハイビーム)使用により、横断歩行者被害の交通事故を防ぎましょう。
運動の重点2	暮れ時や夜間の交通事故防止
内 容	(1)午後4時を目安とした早めのライト点灯 (2)対向車や先行車がないとき等の上向きライト(ハイビーム)の使用 (3)夜光反射材用品等の活用
運転者は	(1)視認性を高めるとともに、自分の車の存在を他者に知らせるためにも、ライトは早めに点灯しましょう。 (2)道路横断中の歩行者等との衝突事故防止のため、早めのライト点灯と、対向車や先行車がないとき等の上向きライト(ハイビーム)使用を実践しましょう。 (3)ライトの照射距離・照射範囲には限界があり、これに伴って、歩行者等の発見が遅れることを認識し、昼間と同じ感覚で運転することがないように注意して運転しましょう。 (4)オートライト装備車の場合は、スイッチを手動に切替えて早めのライトの点灯に努めましょう。(降車する際は、ライトの消し忘れに注意しましょう。)
運動の重点3	全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
内 容	自動車乗用中における後部座席を含めた全ての座席でのシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
運転者は	(1)自らシートベルトを正しく着用するとともに、後部座席を含めた同乗者全員にシートベルトとチャイルドシートを正しく着用させましょう。 (2)発車の際は、後部座席を含めた同乗者全員がシートベルトを着用したことを確認してから発進しましょう。
運動の重点4	飲酒運転の根絶と飲酒が関与する交通事故の防止
内 容	(1)飲酒運転根絶に向けた規範意識の確立 (2)飲食店等におけるハンドルキーパー運動の促進 (3)飲酒運転を助長する行為(車両提供、酒類提供、車両同乗)の禁止 (4)飲酒会合時等における同伴者等の安全確保
運転者及び自転車利用者は	(1)飲酒運転の悪質性・危険性、事故を起こしたときの責任の重大性を十分認識し、運転者としての責任を自覚しましょう。 (2)飲酒後、アルコールが体内で分解されるまで相当の時間が必要なことを認識し、飲酒運転を防止しましょう。 (3)自転車も「車両」であることを認識し、飲酒後は自転車に乗らないことを徹底しましょう。
運動の重点5	自転車の交通事故の防止と適正な利用の推進
内 容	(1)自転車利用者の交通ルールの遵守と交通マナーの向上による、交通事故防止 (2)「福島県自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例」施行に伴う周知の徹底(本条例における保険加入義務化は令和4年4月から)
職場では	(1)自転車通勤者に対して、「福島県自転車安全利用五則」等の自転車利用時の交通ルール・マナーの遵守について指導し、自転車乗用中の交通事故と自転車利用者による危険・迷惑行為を防止しましょう。 (2)「福島県自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例」について周知するとともに、自転車通勤者への保険加入の確認や情報提供、事業活動で利用する自転車の点検・整備や保険加入等を図りましょう。

県ト協

引越基本講習及び引越管理者講習を開催

郡山市「県中研修センター」において、11月11日(木)に**引越基本講習**が開催され9事業所13名が参加し、翌12日(金)の**引越管理者講習**には14事業所20名が参加した。

講師は(公社)全日本トラック協会 輸送事業部付部長 宮澤 浩 氏が2日間にわたり務め、**引越基本講習**は引越業務に関わる実務者のレベルアップを目的とした内容となっており、**引越管理者講習**は、「引越事業者優良認定制度」の認定要件の一つである「引越管理者講習修了者」となることを目的とした内容となっている。



【講師の(公社)全日本トラック協会 宮澤氏】



【管理者講習ディスカッションの様子】

女性部会

女性部会が役員会を開催

女性部会(永山 忍 部会長)は10月25日(月)に郡山市「県中研修センター」において、役員8名が出席し今年度4回目となる役員会を開催した。

役員会では、令和3年度の部会活動報告のほか、全日本トラック協会女性部会東北ブロック研修会(Web開催)への参加、福島県トラック協会女性部会の研修会開催について協議決定された。また、今後も役員が主体となり様々な場面において広報活動展開しながら、新規部会員の獲得及び組織強化を図っていくことを確認した。



支部

県中支部が安全大会を開催



県中支部(松島 輝 支部長)は10月30日(土)に令和3年度(第10回)安全大会を「郡山ビューホテルアネックス」で開催し、受賞者・支部会員事業所・支部役員・来賓、総勢73名が参加した。

大会では優良管理者10名、優良従業員34名に対し表彰式が行われ、受賞者を代表してエービーカーゴ東日本(株)福島営業所 門馬 誠一さんが謝辞を述べた。高橋実行委員長による大会宣言の後、参加者の募金による交通遺児救援金が松島支部長に手渡された。

(救援金は後日郡山市に寄贈される)

続いてフリーアナウンサー大和田 新 氏の記念講演「伝えることの大切さ 伝わることの素晴らしさ」が行われ、大会を終了した。

支 部**県中支部が「郡山・本宮地区」事故防止講習会を開催**

県中支部（松島 輝 支部長）は11月13日(土)に郡山市「県中研修センター」において「郡山地区・本宮地区」を対象とした事故防止講習会を開催し、会員事業所98名が参加した。

講習会では講演を二部構成で実施し、第一部では福島県警察高速道路交通警察隊 米山 大吾 郡山分駐隊長より「飲酒運転の防止」について、第二部では(株)日本交通事故鑑識研究所安全アドバイザー 長森 紀紘 氏より「トラック事故は防げる～防衛運転が最良の決めて～」の講演が行われた。

参加者は、飲酒運転による影響の重大さを再認識するとともに、交通事故は防衛運転により発生確率を最少に留めることが出来ること等について理解を深めた。

**支 部****県南支部が親睦ゴルフコンペを開催**

【参加者全員の記念撮影】

県南支部（橋本 一美 支部長）は11月13日(土)に西白河郡「矢吹ゴルフ倶楽部」において、親睦ゴルフコンペを開催し33名が参加した。

当日は11月にも拘わらず、快晴微風と絶好のコンディションに恵まれ、参加者全員がゴルフを通し親睦を深め、無事ホールアウトすることができた。

尚、当コンペの上位3名は優勝 本宮 守（東北ポール運送(株)）、準優勝 北畠 修司（丸永運送(株)）、第3位 橋本 一美(有)ハシコー梱包運輸となっている。

支 部**県南支部が日常点検・メンテナンス講習会を開催**

県南支部（橋本 一美 支部長）は11月20日(土)白河市「白河の関トラックステーション」において支部会員事業所ドライバーを対象に「日常点検・メンテナンス講習会」を開催し52名が参加した。

今回で2回目となる当講習会は、車両の不具合発生時など、その対処方法に戸惑うドライバーが増加傾向にあるため、福島日野自動車(株)の協力のもと日常点検のポイント、車両不具合時の対応方法などを座学、実技を通し学習した。参加者はトラブル時の対処法、日々の点検業務を再認識し意識を高めた。



【実技講習を受講する参加者】

支部

会津支部が親睦ゴルフコンペを開催

会津支部（菅野 高志 支部長）は10月27日(水)に会津若松市「会津磐梯カントリークラブ」において、24名が参加し親睦ゴルフコンペを開催した。

コロナ禍により、ほとんどの支部行事が中止となっていたため、久方ぶりの行事開催となった。当日は天候にも恵まれ、参加者全員が親睦を深めながら無事ホールアウトすることができた。



【参加者全員の記念撮影】



支部

会津支部が安全運転ドライバー研修会を開催



【研修会の様子】

会津支部（菅野 高志 支部長）は11月13日(土)に会津若松市「会津自動車学校」において、支部会員事業所ドライバーを対象に安全運転ドライバー研修会を開催した。

今回の研修は午前、午後の部に分かれ合計15名が参加した。研修会では会津支部 細谷副支部長の開会挨拶後、交通事故の実態等の座学、運転適性検査、コース走行の実技を実施し運転の長所、短所を再認識するとともに安全に対する意識を高めた。



支部

相双支部が会員親睦スポーツ交流会ゴルフ大会を開催

相双支部（佐藤 信成 支部長）は11月13日(土)に南相馬市「鹿島カントリークラブ」において、21名が参加し親睦スポーツ交流会ゴルフ大会を開催した。

当日は秋晴れ好天に恵まれた。参加者は楽しみながらゴルフをプレーし、全員ホールアウトすることができた。



【参加者全員の記念撮影】



支 部 **いわき支部が安全運転研修会及び運行管理者基礎講習を開催**

支部会員事業所ドライバーを対象に通算43回目（今年度4回目）となる、安全運転ドライバー研修会を午前・午後の部に分けて開催され、15事業所より19名が参加した。研修会は座学（動画視聴、交通法規考査と解説）及び実技（コース走行等）を中心にカリキュラムを作成し、内容についてはマンネリ化を防ぐため、定期的に見直しを図り受講者が飽きないよう工夫を凝らしながら実施しているため、毎回大変好評を得ている。



【安全運転ドライバー研修会の様子】

次回（第5回）は令和4年1月15日(土)を予定。



【運行管理者基礎講習の様子】

また、11月24日(水)～11月26日(金)の3日間にわたり、いわき共同休憩所大会議室において、平中央自動車学校協力のもと、今年度2回目となる「運行管理者基礎講習」を開催した。

本講習は運行管理者試験の受験資格である運行管理に関する1年以上の実務経験に代えることができる講習で、本講習修了者は運行管理者の補助者に選任することが可能となる。当日は支部会員事業所より29名が受講し、運行管理者業務の基礎知識を学んだ。

会 員 だ よ り

新規入会事業所

支部	事業所名	代表者名	郵便番号	住 所	車両台数
相双	(株)ユタカ建設	加藤 一	979-0603	双葉郡檜葉町大字井出字八石65-2	5
相双	歩商事(株)	太田 誠	979-0402	双葉郡広野町下北迫字東町242番地5	8
相双	(株)実有輝南相馬営業所	黒坂敏文	979-2111	南相馬市小高区仲町2-27-3	5

新賛助会員事業所

支部	事業所名	代表者名	郵便番号	住 所	車両台数
県北	太陽興産(有)福島営業所	大友一也	960-0101	福島市瀬上町字沼頭11-3	10

賛助会員退会事業所

支 部	事業所名
相双	(有)さくら運輸南相馬営業所

会員名簿変更

ページ	事業所名	変更事項	新	旧
5	(株)ハヤカワ福島営業所	代表者 (支店・営業所代表者)	森 元気	山口秀伸
13	(有)エスネット東北	郵便番号 住 所	963-8061 郡山市富久山町福原鶴番19-1	963-0551 郡山市喜久田町字菖蒲池21-13
25	熱海運送(株)西営業所	代表者 (支店・営業所代表者)	吾妻 聡	天城喜一郎

P22 県中支部ロジック東北(株)9月17日付廃止の為
 P28 県中支部賛助会員 ロジック東北(株)富久山センターが、ロジック東北(株)代表 秋山弘美となり県中支部正会員に変更

陸 災 防 令和3年度 第2回「フォークリフト運転業務従事者安全衛生教育講習」のご案内

皆さまの事業場では、フォークリフト運転業務従事者に、安全衛生教育を実施していますか！



労働安全衛生法第60条の2において、『事業者は、その事業場における安全衛生水準の向上を図るため危険又は有害な業務に現に就いている者に対し、その従事する業務に関する安全又は衛生のための教育を行うように努めなければならない。』とされています。更に、その安全衛生教育に関する指針として、『フォークリフト運転業務安全衛生教育について』（平成2年3月1日基発第114号）をもって、教育カリキュラムが示され『事業者は、従事者に対して一定期間（概ね5年）ごとに当該教育を実施するよう努めなければならない。』とされています。

陸災防では、災害防止をめざし、『フォークリフト運転業務従事者』を対象に上記教育を下記の通り実施しております。労働災害防止のため、是非受講されますようご案内申し上げます。

募集期間：12月1日(水)から1月20日(木)まで

1. 日 時 令和4年1月26日(水) 9:00～17:00 まで

2. 場 所 郡山市 福島県トラック協会 県中研修センター

3. 対象者 最大荷重1トン以上のフォークリフト運転業務従事者

4. 講習科目と時間

- ・最近のフォークリフトの特徴（2時間）
- ・フォークリフトの取扱いと保守（2時間）
- ・災害事例及び関係法令（2時間）

計 **6時間**

5. 受講料 7,700円（テキスト代・消費税込）

6. 申 込 受講申込書（ホームページからダウンロード）に所定事項を記入し、御申込み下さい。

福島市飯坂町平野字若狭小屋32

陸上貨物運送事業労働災害防止協会 福島県支部

TEL 024-558-9011 FAX 024-559-1161



陸 災 防

『荷主等と陸運事業者との連携・協力促進協議会』を開催 労災防止に向け、“荷主と連携推進協力一層強化”

陸災防福島県支部は、11月5日、トラック協会福島研修センターにおいて、『荷主等と陸運事業者との連携・協力促進協議会』を開催した。

協議会は、福島労働局健康安全課の水野 秀二 地方労働衛生専門官をはじめ、関係団体の代表が参加し、開会冒頭、佐藤陸災防福島県支部長より『運輸業界の労災事故は、荷役災害が最も多くその70%が荷主庭先で発生している。何とか労災事故を減らしたいが、荷主庭先の事故を減らすためにお客様に指摘するのは難しい。是非、皆様のご協力を頂き減らしたい。また、皆様の会員事業場(荷主)にも現状を知らせて欲しい』と挨拶がされた。



【協議会】

次に、福島労働局の水野専門官は「陸上貨物運送事業の労働災害発生状況は、全体の12%を占め、大変大きな割合となっている。災害の発生率は全産業の4倍で(建設業の2倍)非常に高い。本年に入り増加率がさらに高くなり、全体の労働災害を減らすには、陸上貨物運送事業の労働災害が大きな課題の一つとなっている。内容は、70%が荷役作業中で発生し全体の10%にあたる。全体の労働災害を減らすには、この業界の労働災害を減らさないと厳しいことがわかる。この数字を減らすのは、陸運業だけの取り組みでは厳しく、製造業をはじめ荷主企業の協力なしには減らない。お集まり頂いた団体の方は、あらゆる機会に、荷役作業の安全確保に働きかけをして欲しい。」と連携の一層強化を訴えた。その後、福島労働局から『荷主等事業場における災害発生状況』について説明があり、また、陸災防側から、昨年度(令和2年度)に行われた『荷役作業ガイドライン講習会』の報告と今年度の荷主等及び陸運業に対する安全衛生指導事業への取り組みについて説明がされた。

出席機関名：福島労働局・建設業労働災害防止協会・林業木材製造業労働災害防止協会・県労働基準協会・県内各地区労働基準協会・福島県トラック協会・陸災防福島県支部

事業の目的

陸上貨物運送事業における労働災害の内訳は、荷台等からの墜落・転落、転倒、腰痛、荷役運搬機械災害といった荷役作業時における労働災害が約70%を占めている。さらに、これらの荷役作業時の労働災害の発生場所の70%が荷主・元請事業者等の事業場となっている。

このような状況を鑑み、陸上貨物運送事業における労働災害防止は、荷主等(荷主・配達先・元請事業者)の協力が不可欠なことから、荷主等と陸運事業者との連携・協力を促進する協議会を設置し、荷主等に対し「陸運事業者における荷役作業の安全対策ガイドライン」の周知等を目的とした荷主等協議会を開催している。

陸 災 防

令和3年度「第2回陸運災防指導員・分会事務局長会議」を開催



【挨拶する伊藤健康安全課長】

令和3年度第2回陸運災防指導員・分会事務局長会議は、11月18日(木)、福島市において荒川常任委員・支部管内災防指導員(分会事務局長)が出席し、来賓として福島労働局健康安全課 伊藤 達夫 課長、講師として今井 侯 本部安全管理士を迎え開催された。

会議冒頭、荒川常任委員より「令和3年になり労働災害の増加傾向が続く、何とか歯止めを掛けなければならない。年末年始労働災害防止強調運動を機に会員の巡回指導を強化願いたい。」と挨拶があり、続いて、来賓として伊藤健康安全課長より、陸上貨物運送事業における労働災害発生状況と労働災害防止対策強化について挨拶された。その後議事に入り、令和3年度のこれまでの事業経過報告を行った後、「令和3年度年末・年始労働災害防止強調運動」の取り組み等について協議が行われた。最後に、本部 今井管理士より、『安全点検雑感』と題し講話があり、企業を巡回指導する上でのポイント等について教示された。

12月の行事予定

日程	行事内容	開催場所
3日(金)	第3回広報委員会	郡山市「県中研修センター」
7日(火)	人材確保セミナー	郡山市「県中研修センター」
13日(月)	「標準的な運賃」活用セミナー (応用編)	郡山市「ビッグパレットふくしま」

陸 災 防 技能講習等実施予定

【フォークリフト運転技能講習】

開催地	講 習 開 催 日	学 科			
		実	技		
郡 山⑩	1 月	28(金)	1: 12(水) ~ 14(金)	2: 18(火) ~ 20(木)	3: 25(火) ~ 27(木)
いわき⑩		31(月)	1: 12(水) ~ 14(金)	2: 18(火) ~ 20(木)	3: 25(火) ~ 27(木)

【フォークリフト運転業務従事者安全講習】

開催地	講 習 開 催 日
郡 山	1 月 26(水)

※ 講習に関する詳細はホームページでご確認ください。 [Http://www.f-rikusai.org/](http://www.f-rikusai.org/)

陸災防福島県支部

お知らせ 交通事故統計

第一当事者が県内居住の事業用貨物車の交通事故発生状況は2020年に比べ2021年では発生件数(-29)、死者数(-1)、傷者数(-38)となっている。交通規則を守ることは、社会人としての基本的な責務です。会員事業所におかれましても、プロドライバーとして、より一層の交通安全対策をお願いします。

交通ルールの遵守、思いやり運転等交通マナーアップ 交差点での安全確認の励行 速度の抑制

第一当事者が県内居住の事業用貨物車の交通事故発生状況 (10月末)

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	合計	2020年 に比べて の増減数	11月	12月	年間合計
		2020年(概数)	発生件数	5	3	7	7	4	4	6	7	6		5	54	
	死者数	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1			1	
	傷者数	5	3	14	6	4	4	8	9	10	10	73			85	
2021年(概数)	発生件数	2	1	3	3	3	2	1	3	2	5	25	-29			
	死者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-1			
	傷者数	3	1	3	6	3	3	1	4	3	8	35	-38			

年末年始休日のご案内 県ト協本部・各支部の年末年始休日は、下記のとおりとなりますのでよろしくお願いいたします。

12月29日(水)～1月3日(月)



トラック広報 わだち12月号 (通巻491号)

2021年12月1日発行 (毎月1回1日)
編集発行 公益社団法人福島県トラック協会
〒960-0231 福島市飯坂町平野字若狭小屋32
TEL 024-558-7755(代) FAX 024-558-7731
H.P <http://fukutora.lat37n.com/>

